並木中等story

令和５年３月16日号

誰かがやるしかない

リーダーは目立つことが多くあります。立場上、他の人には味わうことができない経験をすることができます。これはとても魅力です。しかし、何事も“良いことだけ”ということはありません。リーダーにはいろいろな意見が集まります。正反対の意見が同時に来ることもあります。“こうしてほしい”といった外部からの注文もあります。すべての要求をかなえるのは不可能です。リーダーは、いくつかの選択肢から、一つを決めなければなりません。その結果、「私の意見は聞いてもらえなかった。」と思う人がたくさんでます。恨まれることも何度もあります。

では、リーダーはそのような大変な事態になった時に、どのように心を整えたら良いのか。私は、“誰かがやるしかない”と呪文を唱えて、正しいと思った選択を実施します。それが間違いと後で気付くこともあります。しかし、その場、その時の最良と思うことを進めれば良いと思っています。誠実に進めていれば、思うような成果がでなくても分かってくれる人が必ずいると思っています。皆さんもリーダーになったら、乗り越える技を身につけてください。

《祝　JSEC科学技術チャレンジ竹中工務店賞受賞！》

JSEC2022第20回高校生・高専生科学技術チャレンジ最終審査会（全国大会）で、本校５年野末さんが竹中工務店賞を受賞しました。研究タイトルは「持続可能な社会の実現に向けて～竹繊維を用いてヒートアイランド現象から地球を救う！！～です。おめでとうございます。